



～産直国産レモン増産に向けた産地支援～  
**紀ノ川農協にレモンの苗木 500 本を寄贈**

コープデリア連合会（本部：埼玉県さいたま市、理事長：土屋 敏夫、会員生協：関東信越の7生協）は、国産レモンの増産とレモン農家の支援を目的に、3月下旬～4月初旬に紀ノ川農業協同組合（和歌山県紀の川市）へレモンの苗木 500 本を寄贈します。これはコープデリア連合会が行う、持続可能な生産・消費をめざす商品の取り組み推進プロジェクトの『「国産レモン」増産プロジェクト』の取り組みの一環です。

紀ノ川農業協同組合は、コープデリアグループの産直産地として、レモンなどの柑橘類やキウイフルーツ・柿・玉ねぎを中心に産直商品を生産していただいております。今回、レモンの苗木 500 本（代金として 80 万円）を寄付することでレモンの増産を支援します。寄贈したレモンの苗木は 5 年後には本格的に収穫可能となり、10 年後には 1 本あたり約 350 個の収穫量となる見込みです。

国産レモンは長年に渡り、組合員の支持が高い商品ですが、近年全国レベルで頻発する台風・大雨・寒波などの天候不順や生産者の高齢化などにより、収量が不足しています。寄贈によってレモンを増産する速度を速め、生産者の意欲向上につながることを期待しております。

今後とも、コープデリア連合会は、産地や生産者支援を続けてまいります。

・コープの産直について <https://www.coopnet.jp/product/product2018/sanchoku/>



コープデリア連合会と会員生協は、2015年に国連で採択された17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標 (SDGs)」の実現に、事業と活動を通して貢献します。

《コープデリア生活協同組合連合会 概要》

- 【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸 1-4-13
- 【総事業高】5,428 億円（会員生協計・2017 年度）
- 【理 事 長】土屋 敏夫（つちや としお）
- 【ホームページ】<https://www.coopnet.jp/>
- 【組合員数】507 万人（2020年2月20日現在）
- 【会 員 生 協】コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープいいがた、コープクルコ